

会 議 録

会議の名称		令和6年度第4回桜学園コミュニティ・スクール協議会		
開催日時		令和7年2月10日（月） 開会 9:30 閉会11:30		
開催場所		つくば市立栗原小学校家庭科室		
事務局（担当課）		教育局生涯学習推進課		
出席者	委員	野村 光良、中埜 貴元、水谷 浩子、五頭 泰誠 後藤 美千代、久松 正樹、橋本 幸雄 吉田 博 白砂 統己、細田 潤、石井 かおる、中泉 正市 天貝 貢、宮本 健次、宮本 孝礼、飯岡 達郎 桜中学校：校長 小林 力 栄小学校：校長 三輪 俊一 九重小学校：校長 小林 真理子 栗原小学校：校長 関 美智子		
	その他			
	事務局	生涯学習推進課係長：飯島 遊 生涯学習推進課地域連携教育指導員：酒井 和宏		
公開・非公開の別		<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input checked="" type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	0人
非公開の場合はその理由		つくば市情報公開条例第5条第1号（個人情報）に該当する情報を取り扱うため		
議題		1 学校の教育活動や地域の活動事例の紹介 2 熟議「学校の教育活動における今年度の成果と課題」 3 その他		
会議録署名人		確定年月日		年 月 日
会議次第	1 開会 2 挨拶（会長、学園長） 3 授業参観 4 前回の議事の確認 5 協議 (1) 学園の教育活動や地域の活動事例の紹介 (2) 熟議「学校の教育活動における今年度の成果と課題」 ・学校評価アンケートの結果より ・令和7年度グランドデザインについて 6 その他 ・コミュニティ・スクール協議会の今後について 7 閉会			

<審議内容>

1 開会

○久松副会長：ただ今から、令和6年度 第4回 桜学園コミュニティ・スクー

ル協議会を開会します。

なお、つくば市コミュニティ・スクール協議会に関する規則第6条第2項では、「会議は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。」としております。本日の出席委員数は20名であることから、会議が成立していることをお知らせいたします。

はじめに、会議を進行するに当たり書記を決めたいと思います。栗原小学校 教頭 佐伯先生 をお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。

○参加委員：お願いします。

2 挨拶

- ・五頭会長からの挨拶
- ・小林学園長からの挨拶

3 授業参観

4 前回の議事の確認

○五頭会長：ここからの進行は会長の五頭が進行します。本日は、桜学園の第4回CS協議会の熟議等に入る前に、まずは第3回の会議内容について、要点を踏まえて振り返りをしたいと思います。

前回の要点をまとめますと「夢をもち、自立して社会に貢献できる児童生徒の育成」をテーマに話し合いました。その中で、①地域の人材を活用した学校のサポート→環境教育・郷土教育、自然体験活動の推進、地域・学校とのコミュニケーション、部活動の地域移行 ②委員からの学校教育活動への質疑と応答 ③熟議を行い、各校ごとに様々なご意見が出されていたと思います。詳しい内容は、配布されている会議録で御確認ください。また、教育委員会のHPにも掲載されますので必要に応じて御確認ください。

5 協議

(1)学校の教育活動(地域とのつながりから)や地域の活動事例の紹介について
栄小学校(三輪校長)：

- ・4年生の環境教育(生態系を守る会后藤先生、久松先生をお招きして行った。
- ・5年生のつくスタにおいて、空カンリサイクル活動の実施

九重小学校(小林校長)

- ・12月、人形劇の鑑賞
- ・2月授業参観の実施
- ・ゲストティーチャーの活用(リサイクル、ブラインドサッカー等)
- ・CS委員の方と地域歴史学習(5年)お囃子、盆踊り

栗原小学校(関校長)：

- ・12月、防災かるた（水谷先生） ・1月23・24日 なわとび集会
- ・2月7日、授業参観、懇談会に実施

桜中学校（小林校長）：

- ・学校行事について、保護者の様々な意見があった

○地域や保護者から伝えたい取組等の報告について

- ・特になし

(2) 熟議 「学校の教育活動における今年度の成果と課題」

○五頭会長：これより、熟議に入りますが、熟議を進行するに当たり、ファシリテーターを栗原小学校長関 美智子先生にお願いしたいと思います。皆さんよろしいでしょうか。では、関校長先生よろしくお願ひいたします。

○関校長：桜学園の学校評価では、多くの項目で肯定的な評価をいただいています。4つの項目を取り上げます。（項目8、項目9、項目16、項目19を取り上げ、分析を話す。）

○グループでの熟議（40分間）

○グループごとの発表（決まったこと等の報告）

栄小学校（三輪委員）：

成果：子どもたちが楽しく学校に通っていること（地域の方々との連携）
CS、金田台の生態系を守る会の皆様と子どもたちで授業ができたこと

課題：地域の歴史を知らない児童が多い。歴史分野に力を入れたい。
コロナ禍で、活動が減ってしまい、地域貢献の意識が低い。（CSを活用して深めていきたい。
地域活性化協議会と連携を図っていく。

九重小学校（吉田委員）：

成果：伝統文化を学ぶ機会を設けることができた。この地区は、PTA活動、行事が多くできる地域である（おやじの会の協力を得て）
新入生のPTAの加入率100%であった

課題：CSの推進ができていない。（地域への周知、協力依頼）
学習の取り組み方の工夫をすべき。個人の能力を伸ばす（学習内容の工夫・検討）

PTA規約の改定、遊具の補修、駐車場の整備

栗原小学校（飯岡委員）

アンケートの結果から、児童は、肯定的な意見が多く、自己肯定感が高い。保護者はそうでもない。桜学園の小学校同士の連携ができていない。連携が図れると中学校生活へスムーズに入れるのではないか。社会貢献に意識が低いので、保護者自ら行わなければならない。

桜中学校（小林委員）

生徒が、考え方のスキルを身に付けていない。どのように学校に意見を具申すればいいのかなど。

6 その他

○五頭会長：最後に御出席のみなさんから何かありますでしょうか？

（栗原小 佐伯教頭）

今年度のコミュニティ・スクールについてのまとめと来年度へのお願いについて。

- ・来年度の詳細については、追って連絡する。

（事務局：生涯学習推進課）

- ・コミュニティ・スクール協議会に関わるアンケートの協力について

7 閉会

○五頭会長：本日の「協議」の内容は、以上になります。

なお、本日の会議の様子を、つくば市教育委員会HPにて写真を掲載させていただきたいと思います。委員の皆様、よろしいでしょうか。

本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございました。今後とも、どうぞよろしく願いいたします。

令和6年度 第4回桜学園コミュニティ・スクール協議会

日時：令和7年2月10日(月)

9：30～11：30

場所：栗原小学校 家庭科室

次 第

1 開 会

2 挨拶

3 授業参観

4 前回の議事の確認

5 協 議

(1) 学校の教育活動や地域の活動事例の紹介

(2) 熟 議

「学校の教育活動における今年度の成果と課題」

・学校評価アンケートの結果より

・令和7年度ランドデザインについて

6 その他

・コミュニティ・スクール協議会の今後について

7 閉 会

会 議 録

会議の名称		令和6年度第3回桜学園コミュニティ・スクール協議会		
開催日時		令和6年11月27日（水） 開会 9:30 閉会11:30		
開催場所		つくば市立九重小学校図書室		
事務局（担当課）		教育局生涯学習推進課		
出席者	委員	野村光良、中埜 貴元、水谷 浩子、五頭 泰誠、酒井 政彦、後藤美 千代、久松 正樹、吉田 博、白砂 統己 細田 潤、石井 かおる、中泉 正市、樋口 弓子 宮本 健次、飯岡 達郎 桜中学校：校長 小林 力 栄小学校：校長 三輪 俊一 九重小学校：校長 小林 真理子 栗原小学校：校長 関 美智子		
	その他			
	事務局	生涯学習推進課参事：山口 健次 生涯学習推進課課長補佐：瓜阪 恵理名 生涯学習推進課係長：飯島 遊 社会教育主事：村上 和宏 生涯学習推進課地域連携教育指導員：酒井 和宏		
公開・非公開の別		<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input checked="" type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	0人
非公開の場合はその理由		つくば市情報公開条例第5条第1号（個人情報）に該当する情報が含まれるため		
議題		1 学校運営の基本方針について 2 熟議「夢をもち、自立して社会貢献できる児童・生徒」 3 その他		
会議録署名人		確定年月日		年 月 日
会議次第	1 開会 2 挨拶（会長、学園長） 3 授業参観 4 前回の議事の確認 5 協議 (1) 学園の教育活動や地域の活動事例の紹介 (2) 熟議「夢をもち、自立して社会に貢献できる児童・生徒の育成」 (3) その他 6 閉会			

<審議内容>

1 開会

○久松副会長：ただ今から、令和6年度 第3回 桜学園コミュニティ・スクー

ル協議会を開会します。

なお、つくば市コミュニティ・スクール協議会に関する規則第6条第2項では、「会議は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。」としております。本日の出席委員数は19名であることから、会議が成立していることをお知らせいたします。

はじめに、会議を進行するに当たり書記を決めたいと思います。九重小学校 教頭 沼野先生 をお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。

○参加委員：お願いします。

2 挨拶

- ・五頭会長からのあいさつ
- ・小林学園長からのあいさつ

3 授業参観（非公開20分間）

- ・2手に分かれて参観

4 前回の議事の確認

○五頭会長：ここからの進行は会長の五頭が進行します。本日は、桜学園の第3回CS協議会の熟議等に入る前に、まずは第2回の会議内容について、要点を踏まえて振り返りをしたいと思います。

前回の要点をまとめますと「地域と学校が共につくる教育課程の実現」に向けて、キャリア教育、郷土教育、防災教育を行うために、地域と共になんかことができるかについて熟議をし、各校ごとに様々なご意見が出されていたと思います。詳しい内容は、配布されている会議録で御確認ください。また、市のHPにも掲載されますので必要に応じて御確認ください。

5 協議

(1) 学園の教育活動(地域とのつながりから)や地域の活動事例の紹介

栄小学校（三輪校長）：

- ・2年生まち探検で保護者ボランティアの協力で実施した。地域のお店などの方にインタビューするなどの学習を行うことができた。担任がそれぞれのお店などに依頼することが難しい。そうしたことをこのコミュニティ・スクールで協議できると嬉しい。

九重小学校（小林校長）

- ・夏休み以降の地域の方々に協力いただいたことを時系列で紹介した。

栗原小学校（関校長）：

- ・夏休み以降の地域の方々に協力いただいたことを時系列で紹介した。

桜中学校（先崎教頭）：

- ・夏休み以降の地域の方々に協力いただいたことを時系列で紹介した。
- ・中学校の課題として、土日の部活動の地域移行について、なかなか進まないことを伝えた。

○地域や保護者から伝えたい取組等の報告について

- ・九重地区（吉田委員）：毎日ひばり君メールを見るたびに、何か協力できることはないか考えている。このコミュニティ・スクール協議会でも検討できればと思う。
- ・栗原地区（関校長）：学校創立150周年になるため、PTA主催で県警の音楽隊に演奏していただいた。
- ・栄地区（金田台の生態系を守る会 後藤委員）：金田台の森を歩きながら自然の学習をするイベントを行った。区会にチラシを回覧してもらったので、多くの方が参加してくれた。
- ・水谷委員より「防災カルタ」の紹介

(2) 熟議 「夢をもち、自立して社会に貢献できる児童・生徒の育成」

- 五頭会長：これより、熟議に入りますが、熟議を進行するに当たり、ファシリテーターを九重小学校長小林真理子先生にお願いしたいと思いますが、皆さんよろしいでしょうか。では、小林校長先生よろしく願いいたします。
- 小林校長：桜学園として、キャリア教育・郷土教育・防災教育を行うために、地域とともにどんなことが行えるか。今年度中に実施できそうなものを熟議していただき、具体的に詰めていただければと思います。

○グループでの熟議（40分間）

○グループごとの発表（決まったこと等の報告）

栄小学校（久松委員）：

郷土教育としての環境教育、「金田台の環境を守る会」の方の出前授業（4年生実施）を行うことが決まった。期日は2月6日（木）とした。自然体験の不足が課題なので、次年度以降、現地体験を視野に入れて検討していく。

九重小学校（吉田委員）：

郷土教育として、「対象は5年生のつくばスタイル科 地域の歴史文化を学ぶ」として、上ノ室地区と妻木地区のお囃子保存会、地域住民の方に協力してもらい、お囃子と盆踊りの体験学習を実施することを決めた。時期は2月中旬頃とした。

栗原小学校（関委員）

キャリア教育と郷土教育をからめて、「1年生の昔遊び」に地域の方々を講師として実施したい。3年生と5年生のつくばスタイル科単元で「防災教

育」があるので、水谷委員を講師として「防災カルタ」を実施していきたい。

桜中学校（中埜委員）

今の課題となっている部活動の地域移行について熟議した。市主導で指導者のキックオフミーティングを繰り返し実施してもらうことで、協力者を増やしてほしい。

6 その他

○五頭会長：最後に御出席のみなさんから何かありますでしょうか？次回の開催予定日等について、九重小学校教頭沼野先生、よろしく願いいたします。

沼野教頭より次回の予定について確認した。

- ・第4回は、令和7年2月10日(月)栗原小学校で実施。
- ・詳細については、追って連絡する。

7 閉会

○五頭会長：本日の「協議」の内容は、以上になります。

なお、本日の会議の様子を、つくば市教育委員会ホームページにて写真を掲載させていただきたいと思います。委員の皆様、よろしいでしょうか。

本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございました。今後とも、どうぞよろしく願いいたします。

コミュニティ・スクール協議会(推進会議)に関するアンケート(学園名:) どちらかに○(地域住民・教職員)

項目	あてはまる部分にチェック(○)を入れてください	あてはまる	どちらかという あてはまる	どちらかという あてはまらない	あてはまらない	判断できない
1	学校運営の基本方針の承認にあたり、協議会委員(推進会議の構成員)による議論を行う					
2	学校運営に関して率直な意見を述べる機会がある					
3	教職員の任用について提案や意見を述べる機会がある					
4	地域住民側からの意見や提案が持ち込まれることがある					
5	子どもの意見を反映させる機会や仕組みがある					
6	協議会(推進会議)内は、忌憚なく意見を出し合える雰囲気がある					
7	学校、家庭、地域全体で育てたい子ども像が共有されている					
8	校長等、教職員の異動に関わらず、継続して議論ができる体制がある					
9	協議会(推進会議)で議論すべき課題の選定、議論の企画段階から関わることもある					
10	学校側の提案事項を承認するだけでなく、より良い学校運営のために建設的に議論することがある					
11	協議会(推進会議)で決定して、実施した取組に対して、振り返りや内省を行う時間がある					
12	協議された事項の実行にあたり、学校長は期待される役割を果たしている					
13	議論の結果、各主体(学校・保護者・地域の大人等)が実行すべきこと・役割分担が明確になっている					
14	学校の問題や悩みは、協議会委員(推進会議の構成員)の中で共有されている					
15	協議会(推進会議)での協議内容について、十分な情報発信が行われている					
16	当事者意識をもち、学校運営に参画したと感ずることができる					
17	協議会(推進会議)への参加回数をご記入ください					回
18	その他 ご意見があればご自由に記入してください(裏面もご使用ください)					